

# 立教大学新聞

発行所 東京都港区西船場3丁目171番地  
立教大学新聞編集室 電話708566  
印刷所 東京都港区西船場3丁目171番地  
電話708566 小川印刷局  
発行人 小川正徳  
責任者 西井正徳

早稲田学院  
新宿区高田馬場駅 電話9281  
白亜7階

立教祭特集号  
一面 10.21国際反戦デー  
二面 小説講評  
三面 小説審査会  
四面 小説発表  
五面 小川プロインタビュー  
六面 同上

# 10.21 反戦デー 政府遂に騒乱罪を發動

## 全学連、新宿に総結集 国会・防衛庁にも突入

【10.21国際反戦デー】の21日、全学連は、新宿区西船場3丁目171番地、立教大学新聞編集室を拠点として、10.21国際反戦デーの総結集を行った。参加者は、約1,000名に達した。この総結集は、全学連の歴史上最大の規模で行われ、新宿駅東口を起点として、国会議事堂、防衛庁、そして皇居方面まで行進した。行進中、参加者は「反戦」「民主主義」「平和」の旗を掲げ、叫び声を上げて進んだ。また、国会議事堂や防衛庁の前では、デモ行進を行い、抗議の意思を示した。この行動は、政府から騒乱罪を發動された。全学連は、この騒乱罪を「民主主義の行使」として、政府の弾圧に抗議している。



新宿駅東口を結ぶ全学連の隊列

## 10.21闘争の切り開いたもの 抗議から攻撃へ

【10.21国際反戦デー】の21日、全学連は、新宿区西船場3丁目171番地、立教大学新聞編集室を拠点として、10.21国際反戦デーの総結集を行った。この総結集は、全学連の歴史上最大の規模で行われ、新宿駅東口を起点として、国会議事堂、防衛庁、そして皇居方面まで行進した。行進中、参加者は「反戦」「民主主義」「平和」の旗を掲げ、叫び声を上げて進んだ。また、国会議事堂や防衛庁の前では、デモ行進を行い、抗議の意思を示した。この行動は、政府から騒乱罪を發動された。全学連は、この騒乱罪を「民主主義の行使」として、政府の弾圧に抗議している。

## 総長もまた態度を保留 10.21総長会見

【10.21国際反戦デー】の21日、立教大学総長は、10.21国際反戦デーの総結集について、態度を保留した。総長は、この行動が、立教大学の名誉と利益を損なうと見做している。また、この行動が、政府からの騒乱罪を發動されたことについても、保留の態度を示している。総長は、立教大学の立場を堅持し、この行動を支持しないことを表明した。一方、全学連は、総長のこの態度を強く批判し、政府の弾圧に抗議している。



投げに不振 野球部の低迷続く

【10.21国際反戦デー】の21日、立教大学野球部は、低迷が続いている。このシーズンの成績は、不振で、優勝を逃している。また、このシーズンの試合でも、不振の姿を見せている。野球部の関係者は、この不振の原因を、選手の体調不良や、戦術的な問題などとしている。また、この不振が、チームの士気に悪影響を与えているとしている。一方、全学連は、この不振を、学生生活の一部として受け止めている。

【10.21国際反戦デー】の21日、全学連は、新宿区西船場3丁目171番地、立教大学新聞編集室を拠点として、10.21国際反戦デーの総結集を行った。この総結集は、全学連の歴史上最大の規模で行われ、新宿駅東口を起点として、国会議事堂、防衛庁、そして皇居方面まで行進した。行進中、参加者は「反戦」「民主主義」「平和」の旗を掲げ、叫び声を上げて進んだ。また、国会議事堂や防衛庁の前では、デモ行進を行い、抗議の意思を示した。この行動は、政府から騒乱罪を發動された。全学連は、この騒乱罪を「民主主義の行使」として、政府の弾圧に抗議している。

●世界の思想家の生涯とその思想を解明!

人とマルクス 小治 200頁・1000円

人とキルケゴール 工藤 200頁・1000円

岡本雷輔 東京大学文学部助教授 320頁 70円

憲法への招待 是非の論より食べてみる

全貌社 東京都千代田区永田町1-9 電話 東京177752番

弁証法の世界 箱石米定著

宇宙原理の探求

弁証法科学論 箱石米定著

学友社 東京都千代田区神田3-29 電話 東京52755

新聞月報 創刊21年 毎月10日 ¥220 見本 ¥18

世界は動きは新聞論潮で! 激動する世界の動き、国内の動向など幅広く取上げて論評する、新聞の社説をこれらを集大成し、大きな潮流として見たのが、「新聞論潮」です。

新聞論潮 月刊 A5 ¥180

新聞月報社 東京都千代田区内幸町1-3-1 幸ビル 電話 (591) 1681 東京 44832

主体的唯物論の途 田中吉三著 岩波出版

自然弁証法への道 板聖 倉富著 岩波出版

哲学・思想・社会科学書出版 季節社

東京都品川区小山7-16-3 電話 東京03(781)8346 東京102660番

立教祭への批判的提言

主体形成の契機に

総括の中に躍進の源泉を

一九六八年、我が国の内政は、戦後初めて、

立教祭スローガン

たち向かう！ おしよせる歴史の逆流に 未来を担う仲間たち 祖国の平和と学問の自由のために

立教祭の 四日間とは

八月、立教祭行進から、いかんが我々の抱負する

創造的文化 運動への途

創造的文化運動への途、その目的は、

立教祭への視点を聞く 目立つ消極的姿勢

立教祭の現状、活動状況を

第11回新聞学会賞 懸賞小説入選発表

第一回懸賞小説入選発表、懸賞小説は、

全般的に質は向上す 特に目立った作品なし

この入賞作品は、全般的に質は向上し、

作品総評

- 一等 該当作品なし
佳作 同 右
選外佳作 「たれとう空間」 手庭 由里夫

日本を動かす100万人が日経を読んでいます
日本経済新聞
自動車産業の日米攻防戦
日本を狙う世界企業
あなたの明日を決める
会社の動きのすべて
新しい日本の知性
学芸、教養、読書、文化のページ
美の美 カラーグラビア
日本のトップ 波乱の記録
私の履歴書





懸賞小説選考委員会 本紙学芸部長 (敬称略・順不同)

出席者 小田切進 小松伸六 駒田信二 (紙上参加) 立川洋三 平山城児

「観念の無秩序な列挙」 「輪えいの季節」 「群れより」 「素直な文章」 「燃える影」

43年度応募 作品作者名 田中一(文芸) 伊藤子(文芸) 清水(文芸) 北野健太郎(文芸) 矢野健太郎(文芸) 熊谷寛夫(文芸) 近角隆信(文芸) 熊谷寛夫(文芸) 熊谷寛夫(文芸)

懸賞小説選考委員会 小松伸六・立川洋三・駒田信二・田中一・伊藤子・清水・北野健太郎・矢野健太郎・熊谷寛夫・近角隆信・熊谷寛夫・熊谷寛夫

観念の無秩序な列挙 「輪えいの季節」 「群れより」 「素直な文章」 「燃える影」

二作が選外佳作に たゆとう空間「燃える影」

たゆとう空間「燃える影」

自然科学書の共立出版 新刊のお知らせ 米数学知識のデータバンク 数学小辞典 実験物理学講座 情報科学講座 固体物理学 情報の生化学

エールフランスのセット旅行 セシボンツアー <NOV'68~MAR'69> イスラエル・キブツ研修旅行 12月10日出発 26日間 ￥333,000



三里塚を探る

小川プロ・インタビュー

我々は過去、小川プロが「三里塚」現象を...

思考は明るい 行為だ

小川 小川元は、正毅の「三里塚」現象を...

所有するとは何か

「所有する」とは何か... 三里塚の所有権問題...



吉田 朝三郎氏... 三里塚の所有権問題について...

闘いの中で

映像は閃光たりえるか

映像は閃光たりえるか... 三里塚の映像化と歴史...



小川 神介氏

各種新聞一式 滝澤新聞印刷株式会社

ドキュメントは オルグである

卒業記念パーティー、謝恩会は 美しい庭園のある格調高い宴会場

ピリヤード 平和 TEL (983) 8318番

映画会 三里塚の夏 日本解放戦線

池袋東口 東京「サントリス」診療所

近視・乱視の進行をとめる!! 最高の精度・永年の信用と安全性を誇る

